

ご入園、ご進級おめでとうございます。子どもたちが、新しいクラスで、お友達と健康で楽しく過ごせるよう、職員一同見守っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

登園前の健康チェックをお願いします

こんなサインに注意!

体力がついてくると感染症にかかる回数は少なくなります。また自分の体調を的確に表現できません。ちょっとした不調のサインを見逃さないようにしましょう。また、トイレが自立すると、うんちの回数や状態を把握しにくくなるので注意してください。

□「疲れた」「痛い」と言う

おしゃべりが上手になっても、自分の体調を適切に言うのはまだまだ難しい年齢。腹痛ではないが具合が悪いときに「おなかが痛い」と言ったり、だるいことを「疲れた」と言ったりすることもあります。

□姿勢が悪い

背中がぐにやりと曲がっている、ほおづえをつく、なんとなくしょんぼりしている……などは、疲れがたまっているサイン。体調不良の入り口と考え、早めに休息をとりましょう。

□けんかが増える

大好きな遊びをすぐにやめてしまう、友達とのけんかが増えるのは、心の元気が減っているサインです。

病気のサインはないですか?

目

目やにや涙が出る、充血している など

鼻

鼻水、鼻づまり、口呼吸 など

皮膚

ポツポツが出ている、はれている など

うんち

回数や性状、においがいつもとちがう など



水ぼうそう

赤い米粒大の発疹が胸や背中、お腹などに出始め、半日から1日で全身に広がり、強いかゆみを伴います。同時に、37～38℃の熱が出ることもあります。次第に発疹の中央に水ぶくれができ、白っぽい膿を含んだ発疹に変化し、3～4日で黒いかさぶたになって、かゆみが治まります。発疹は虫刺されによく似ているので、症状の出始めは注意が必要です。症状が出たらすぐに受診しましょう。ま

た、学校感染症に指定された病気なので、医師の許可を得てから登園するようにしましょう。予防接種を受けておくと、かかっても軽症で済むことが多いようで、1歳過ぎから受けることができます(任意予防接種)。水ぼうそうは、妊娠中の女性がかかると、おなかの中の赤ちゃんに影響が及ぶことがあります。みんなが予防接種を受けて水ぼうそうの流行を防ぐことは、多くの人を守ります。

おうちでは…



発疹をかきむしらないよう、爪は短くし、手洗いをしましょう。



お風呂やシャワーで汗を流し、肌を清潔にしておくと、かゆみも軽減し、化膿しにくくなります。



口の中にも発疹ができます。おかゆなどの、消化がよく刺激の少ない物を与えましょう。